

お客様各位

平成 23 年 7 月 11 日  
(平成 26 年 4 月 24 日改訂)

ケイミュ株式会社

防蟻・防腐胴縁使用物件における透湿防水シートの防水性への影響について

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さて今般、防蟻・防腐処理された通気胴縁を使用した場合、当該胴縁が外壁工事途中に雨水にさらされると、防蟻・防腐剤が溶け出して透湿防水シートの防水性を低下させ、雨水が透湿防水シートの裏面側にまわる恐れがあることが判明しました。

お客様各位におかれましては当面、次のようにご対応頂きたい、お願い申し上げます。

- ・ 防蟻・防腐措置を要する場合、当該通気胴縁と同程度の耐蟻・耐腐性を有するとされている無処理の樹種（※1）の胴縁を使用して頂く。
- ・ 弊社 15mm 厚以上の窯業外装材の場合「通気金具工法」を採用して頂く。
- ・ やむを得ず防蟻・防腐処理済み通気胴縁を使用される場合には、工事中、雨水にさらされぬよう、外壁工事を速やかに行って頂くか、適宜養生をして頂く。

お客様各位におかれましては、諸事情ご賢察のうえ、ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、本件についてのお問い合わせは、下記窓口にて承ります。

敬具

【ケイミュ問い合わせ窓口】

ケイミュ株式会社 お客様ご相談窓口

〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1  
ビルダイヤル 0570-005-611 FAX:0743-57-9885

受付時間…月～金 9:00～17:15

(土・日・祝日・GW・お盆・年末年始は受付していません)

以上

※1：ひのき・ひば等を指します。